

令和2(2020)年 神奈川県 経済波及効果分析ツール 利用の手引き

神奈川県統計センター企画分析課
令和7年 12月作成

は じ め に

経済波及効果分析ツール(以下「分析ツール」という。)は、産業連関表を使った経済波及効果の分析が簡単にできるよう、神奈川県内の財・サービスの取引を一覧にした「令和2(2020)年神奈川県産業連関表」を用いて作成しました。

経済波及効果分析ツール利用の手引き(以下「手引き」という。)は、分析ツールを利用する上で必要となる前提や分析事例等を掲載しています。併せて御活用ください。

手引きは、分析方法の見直しや分析ツールの更新等により、利用者の皆様に通知することなく、内容を変更することがあります。変更した場合、バージョン番号を更新します。

御不明な点等ございましたら、下記担当までお問合せください。また、利活用状況の把握のため、分析結果を公表された場合は、お手数ですが公表資料等を御提供頂けると幸いです。

【問合せ先】

神奈川県 統計センター 企画分析課 産業連関表担当

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

T EL:(045)312-1121(代表) 内線2520~2523

F AX:(045)313-7210

目 次

第 1 章 経済波及効果分析と分析ツール	1
第 1 節 経済波及効果とは	2
第 2 節 経済波及効果分析の全体像	3
第 3 節 経済波及効果の計測手順	5
(1) 経済波及効果分析の起点	5
(2) 購入者価格から生産者価格への変換	6
(3) 県内調達率	6
(4) 生産誘発額と粗付加価値誘発額	7
(5) 就業誘発者数と雇用誘発者数	7
第 4 節 段階ごとの経済波及効果	8
(1) 直接効果	8
(2) 間接 1 次波及効果	9
(3) 間接 2 次波及効果	10
(4) 総合効果	11
第 5 節 分析ツールが行うこと／分析者が行うこと	12
第 6 節 分析ツールの種類と使い分け	13
(1) 分析ツールの種類	13
(2) 分析ツールの使い分け	14
(3) 前回(平成 27 年版)ツールからの主な変更点	14
第 2 章 汎用(需要増加)ツール	17
第 1 節 使用方法	18
(1) 分析の手順	18
(2) ツールの内容	19
第 2 節 分析事例	20
(1) 【事例1-1】河川改修事業による経済波及効果	20
(2) 【事例1-2】マラソン大会開催時における来訪者の消費支出による経済波及効果	25
(3) 【事例1-3】県内の自動車部品メーカーの設備投資による経済波及効果	30
第 3 章 特定目的用のツール	35
第 1 節 建設投資ツール	36
(1) ツールの構成	36
(2) 分析者の入力箇所	37
(3) 分析結果の表示	38
(4) 利用上の留意点	39

(5) 汎用ツール分析結果との比較.....	39
第 2 節 観光消費ツール	41
(1) ツールの構成	41
(2) 分析者の入力箇所	42
(3) 分析結果の表示.....	43
(4) 利用上の留意点.....	44
(5) 汎用ツール分析結果との比較.....	44
第 3 節 企業立地ツール	46
(1) ツールの構成	46
(2) 想定する前提.....	46
(3) 分析者の入力箇所	47
(4) 分析結果の表示.....	50
(5) 利用上の留意点.....	53
(6) 汎用ツール分析結果との比較.....	53
第 4 章 よくある質問	55